



アト秒パルスを, 高次高調波発生過程を用いて発生させるために用いられる超広帯域 極短パルス光発生装置

~理学の匠「アト秒レーザー」より~

本号の記事から

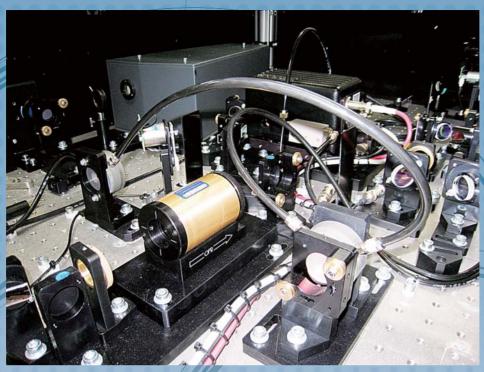
トピックス研究ニュース

2010 年度学士院賞を本研究科の名誉教授 2 名が受賞 ほか

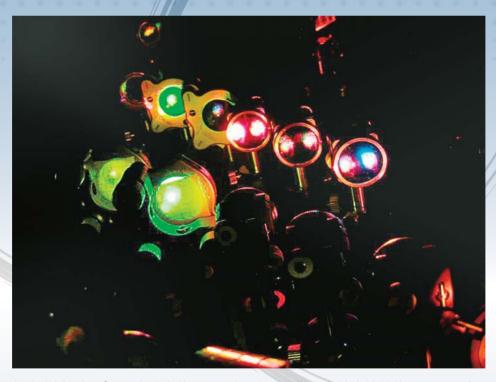
世界初の芳香族有機超伝導体の電子状態を解明 ほか

学科の教育メニュー **生物学科のカリキュラムが変わります**

理学のキーワード 「環付空間」「GPGPU」「暗黒エネルギー」「ブラックホール」 「宇宙プラズマのその場観測」「オーガナイザー(形成体)」



アト秒パルスを発生させるために用いる、搬送波位相制御高強度高繰り返しフェムト秒レーザーシステムの内部



超広帯域極短パルス光発生装置にて生じた正分散の高精度補償装置。レーザー 光が、負分散ミラー(多層膜ミラーの各層の膜厚を調整する事で、ガラスなどの 材料がもつ分散とは逆の分散をもつミラー)を複数回反射することによってフーリ 工限界に近い極短パルスを発生することができる。